



小川駐在所だより

～令和7年2月号～

那珂川警察署 : 92-0110
小川駐在所 : 96-2064

サイバーセキュリティ月間の実施について

総務省の調査によると、日本でのインターネット利用率は、約86パーセントとなっており、特に13歳から59歳の年齢層では、97パーセント以上の人々がインターネットを利用しています。また、SNSの利用率は年々増加して約80パーセントとなり、特に13歳から49歳の年齢層では約90パーセントの人がSNSを利用しています。ITの恩恵を享受する一方で、不正アクセス等の新たな手口の犯罪が次々と生まれています。特に、令和6年の上半期における全国のフィッシング報告件数は約63万件、インターネットバンキングに係る不正送金の被害件数は、1728件、被害額も約24億4千万円となっており、極めて深刻な情勢が続いています。こうしたサイバー空間の脅威の中には、基本的な対策を講じれば防ぐことができるものも多く、サイバーセキュリティに関する最低限の知識と普段からの注意が不可欠です。そのため政府では、毎年2月1日から3月18日までを「サイバーセキュリティ月間」として、関係機関とともにその普及啓発を強化しており、警察においても、犯罪被害の防止をはじめとしたサイバーセキュリティに関する広報啓発活動を推進しています。

サイバーセキュリティ対策9か条



- (1) OSやソフトウェアは常に最新の状態にしておこう
- (2) パスワードは長く複雑にして、他と使い回さないようにしましょう
- (3) 多要素認証を利用しよう
- (4) 偽メールや偽サイトに騙されないように用心しよう
- (5) メール添付ファイルや本文中のリンクに注意しよう
- (6) スマートフォンやPCの画面ロックを利用しよう
- (7) 大切な情報は失う前にバックアップ（複製）しよう
- (8) 外出先では紛失・盗難・覗き見に注意しよう
- (9) 困った時はひとりで悩まず、まず相談しよう



スリップ事故に注意しましょう！！

大寒は過ぎましたが、まだまだ厳しい冷え込みが予想されます。普段から気を付けていると思いますが、雨上がりの翌朝や橋の上、下り坂、日陰等の走行は特に注意し、ブラックアイスバーン（路面が黒くただ濡れているだけに見えて実は凍っていること）も念頭に、エンジンプレーキを有効活用する等して慎重に運転をしましょう。また、午後4時前後に西日で眩しそうに運転する方を多く見かけます。信号や一時停止の見落としのないように、サングラスをかける等、対策をお願いします。ちなみに栃木県内では昨年事故で亡くなった方が60人のところ、先月だけで既に、**12人**の方が交通事故で亡くなっており、まさに危機的状況と言えます。より一層の安全運転に努めていきましょう。

ヒートショックに注意しましょう！！

ヒートショックは、血圧の急激な変化によって起こりますが、特に多いのは入浴時です。対策としては、入浴前後の水分補給、飲酒及び食事直後は入浴を控えること、脱衣所や浴室を暖めておくこと、湯船に浸かる前かけ湯やシャワーを浴びること、浴槽のお湯は41度以下にして10分以内に浴槽から出ること、等が挙げられます。特に高齢の方はヒートショックを起こしやすいので、油断せずに対策をしましょう。同居のご家族がいる場合には、入浴する時間を把握したり、入浴中に様子を見に行く等することも大切です。